

徳島視覚支援学校の 地域と“繋がる”取組 について

平成28年9月28日（水）・10月1日（土）の取材より

徳島視覚支援学校では、自校の取組や活動について地域の方々の理解を深めるために各種イベントを実施しています。今回は秋に行われた2つの取組を紹介します。

校外臨床実習 地域ふれあい会（マッサージ体験）

平成28年9月28日（水）取材より

概要 生徒が授業の一環として、1人25分程度のマッサージを校外にて無料で行うものです。この取組は、地元八万町で7年前から取り組んでいます。実施にあたっては、施術用ベッドの運搬など全面的に地域の方々に御協力をいただいています。

目的

- ・地域の中で徳島視覚支援学校の活動を知ってもらう機会とする。
- ・生徒が、地域で施術を実施することで地域保健の一翼を担う自覚を持つ機会とする。



会場の八万コミュニティーセンター



受付と施術を待つ地域の方々



3人の生徒と先生1人の4人で午前・午後で4組ずつ施術を行います（10:00～14:30で実施されました）



先生の助言も受けます



施術後にアンケートに答えていただきます

施術後の地域の方々のアンケートより

- 肩こりがひどいので自宅から近い所で施術していただき、とてもありがたかった。
- 言葉遣いも丁寧でとても心地よかったです。
- 今日はとても蒸し暑かったのに、一生懸命施術してくださり、ありがとうございました。

施術をした生徒の感想より

- 地域の方々にお世話になり、大変感謝しています。この行事は、いろいろな体型や症状をもった方々を施術できるので貴重な機会になっています。



地域ふれあい会は、今後2回実施されます。

10月16日（日）八万南小学校体育館にて（八万町民体育祭時）

11月30日（水）八万中央コミュニティーセンターにて

目に関する企画展 もっと知ろう!! 「目」のこと 「見え方」のこと

平成28年10月1日(土)取材より[9:30~12:30まで開催されました]

概要

徳島視覚支援学校校内に、「企画展示」「ツボ教室」「体験コーナー」の3つを設け、「目」と「見え方」の仕組みと不思議や、身体にあるさまざまなツボを学んだり、点字を打つ体験ができます。

目的

- ・小中学生や地域の方々の、目や見え方の仕組みについての関心を高める。
- ・地域の方々に、視覚障がいや徳島視覚支援学校について紹介する。

① 目と見え方の企画展(点字体験)



目と見え方の展示(一部)



拡大図書・点字図書の展示



点字の名前シールを作れます。



目の構造や見え方の仕組みについて聞けます。



大事なツボを教えてくださいます。

② ツボ教室



臨床実習室が会場です。



取材者

も肩こりに効くツボを教わりました。

③ 疑似体験コーナー



色覚の説明を聞けます。



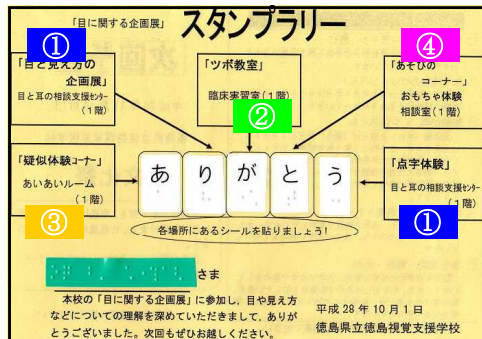
見えにくさを体験できる眼鏡



色覚に関する展示(一部)

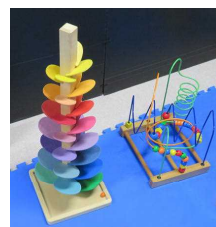


いろいろな拡大鏡



各展示会場をこのスタンプラリーシートを持って回ります。
(各会場の見学が終わると点字付きシールがもらえます。)

④ おもちゃ体験



光や音を利用したたくさんのおもちゃを体験できます。

